



苫小牧市立凌雲中学校
学校だより
第10号
令和6年12月24日(火)

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/ryoun/>

学校教育目標

胸を張り
理想にもえる健康人
肩を組み
平和で民主的な社会人
賢く正しく
正義を愛し創造性豊かな文化人
やり通そう
意志の強固な実行人

冬来たりなば、春遠からじ

凌雲中学校長 細部 善友

今年も残すところあと7日となりました。振り返りますと、大きな災害や事故で幕を開けた令和6年でしたが、保護者並びに地域の皆様のご支援のおかげをもちまして、本校としては無事に1年を終えることができました。今年も本校の教育活動を支えてくださった皆様に心から感謝申し上げますとともに、新たな年、来たるべき春に向けての決意を新たにしております。来年の干支は巳(へび)。蛇は脱皮を繰り返して成長することから再生や誕生の象徴とされています。そんな巳年に相応しい学校づくりに取り組むべく、目下令和7年度の方針を構想しております。

本校の学校教育目標(通信タイトルの横に掲載)は、開校以来の伝統を受け継ぐものですが、目指す具体的な姿は時代とともに変化すると考えます。そこで、本校の現状やこれからの社会で求められる資質・能力から考えて、次のように整理することになります。

(1) 最上位目標 「自立した学習者の育成」

これは、人生の主役になれる大人を育てたい、自分でできることの価値を知って成長してほしい、そして責任ある社会人となってほしいという願いを文字にしたものです。なお、ここでいう自立とは、全てを独力でできるようになることを意味してはいません。自立とは他者との協力関係の中にあるものと捉え、孤立とは明確に区別します。

(2) 育成を目指す資質・能力

① 学びに向かう力(知育 ←学校教育目標「賢く」、「創造性豊かな」)

変化の激しい社会に適応してたくましく生き抜くためには、人から教わるだけでは不十分です。1つの正解を習得して満足するのではなく、常に最適解を求め続ける態度や能力を身に付けた生徒を育てていく考えております。本校では、こうした力を学力とおさえ、学習指導を推進したいと考えています。

② 心身の健康を維持、増進する力(体育 ←学校教育目標「健康人」、「意志の強固な」)

将来の幸福の根源は、心身の健康にあり、人の心と身体は一体です。心身の発達著しい思春期にあって、心と身体の健康は人生の基盤づくりになります。本校は、将来を見据えて自ら健康を維持、増進させることができる力を育てたいと考えております。アスリートの養成ではなく、それぞれにあったより健康的な生活を営める力の育成を目指します。

③ 共生する力(徳育 ←学校教育目標「平和で民主的な」、「正義を愛し」)

社会の変化とともに、多様性が重要視されつつあります。さまざまな違いをもった他者を尊重し、協調し、たくさんの知恵を集めて未知の課題に挑み、解決にたどり着ける資質・能力は、これからの社会を生きる子どもたちには必要不可欠です。学校における集団生活は、こうした力を育成する場と位置づけ、あらゆる場面で共生する力の育成に取り組めます。

具体的な方策についてお示しできておりませんので、イメージしづらいかと思いますが、学校としてどんな考え方でこれからの教育活動を推進していこうとしているかを少しでもご理解いただければ幸いです。

明日から冬休みとなります。生徒たちが有意義にそして安全に過ごせるよう、ご指導をお願いいたします。それでは皆様、どうぞよいお年をお迎えください。

～生徒のみなさんへ～

タイトルの言葉は、「冬が来たということは、もうすぐ春になるのですね」というとてもプラス思考の言葉です。人は、生きていれば必ずいつか厳しい場面に立たされます。しかし、そのたびにあきらめてしまったり、くじけてしまったりしては、叶う夢も叶いません。それに、つらいことだっていつまでも続くわけではありません。特に、これから厳しい時期を迎える3年生の皆さんは、その先に待っている出会いや楽しいことを想像しながら、入試本番に備えた準備を続けてください。そして健康第一です。冬休みは、食べる機会は増えますが、睡眠時間は減りがちです。早寝早起き朝ご飯で楽しく元気に過ごしてください。

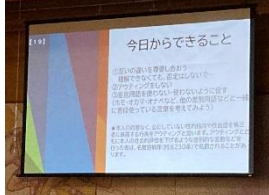
3学期の始業式にまた皆さんの元気な顔に会えることを楽しみにしています。

凌雲中の11・12月

【LGBT 出前講座】

11月22日(金)、SOG+Mami's 代表の高橋愛紀さんを講師にお招きして「セクシュアリティ(性の多様性)」について学びました。

お互いの違いを尊重する(理解できなくても、否定はしないで・・・)など、今日からできることについてお話していただきました。

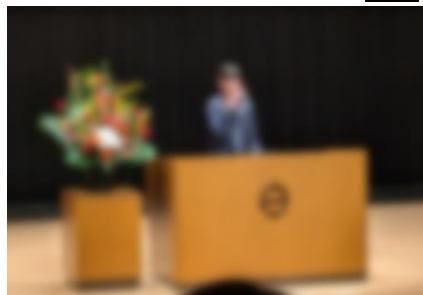


【第48回苫小牧市中学生主張発表大会】

11月30日(土)、苫小牧市文化交流センターにて、市内15校の代表生徒による主張発表大会行われました。凌雲中の代表として

■さん(■)が参加し「大人のいじめとハラスメント」をテーマに立派な発表を行いました。

また、奨励賞を■さん(■)が受賞し、「見た目の校則が生徒に与える影響」をテーマにした主張が文集に掲載される予定です。



【こころの授業】

12月4日(水)、市内在中の池野京子さんを講師にお招きし、「集団自決を生き延びて」を演題に、講師自身の戦争中の実体験をもとにした講話をいただき、改めて「平和」や「生命の尊さ」について考える授業となりました。



【認知症サポーター養成講座】

12月6日(金)、1年生を対象に苫小牧市福祉部介護福祉課と小規模多機能ホーム花縁すずらん館から講師をお招きし、認知症への理解と今できることについて考える講座となりました。



【アメリカンフラワー】

こころの授業の講師の池野京子さんから、アメリカンフラワーを寄贈していただきました。この作品は、第76回苫小牧市民文化祭で「市長賞」に選ばれた作品です。

生徒玄関横のホールに展示し、毎朝生徒たちを明るく出迎えてくれています。



1月の予定

- 1 (水) 元日 ～3日(金) 閉庁日
- 13 (月) 成人の日
- 14 (火) 始業式 3時間授業 給食なし
職員会議
- 17 (金) 英語検定
- 20 (月) 中央・常任委員会
- 22 (水) 三者懇談(2年) ～24日金 ○
- 25 (土) バスケットボール冬季大会(男女)
- 26 (日) バスケットボール冬季大会(男女)
- 31 (金) 漢字検定

【凌雲魂】

○バドミントン TOMASEI 杯

- ・女子シングルス (1年) 第3位
- ・男子ダブルス (2年) ベスト8
- ・女子ダブルス (2年) ベスト8

○アイスホッケー 中体連全道大会

- ・優勝 1月24日(金)～27日(月)まで
帯広市で行われる全国大会出場。

【お知らせ】

12月28日(土)～1月5日(日)の9日間
学校閉庁日(土・日含)となり、職員が不在となります。

事故等緊急時の連絡先は、苫小牧市役所(代表)

0144-32-6111

☆新学期は

1月14日(火)から3学期がスタートします。
20日間の冬休みとなりますが、事故なく楽しく
お過ごしください。

悩みや、心配なことがあったら・・・
～子ども相談支援センター～

(24時間子供SOSダイヤル)(メール相談)

・0120-3882-56

・(0120-0-78310)

毎日24時間対応

(メール相談)

Sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

※いじめ、不登校、友人関係、親子関係、性的マイノリティー、性暴力の被害、家庭の事情で自分の時間がとれない、ヤングケアラーに関する事など、様々な悩みを相談できます。

～ほっかいどうこどもライン相談～

※いじめ、不登校、性暴力の被害など、様々な悩みを相談できます。

～親子のための相談LINE～

※いじめ、不登校、ヤングケアラー、虐待など様々な
家族・家庭の相談ができます。

